



みんな なかよく げんきに のびよう

三つの宝 「①つくしくまわりを ②がおであいさつを ③ちんとくつならべ」

令和6年度 第13号
熊本市立植木小学校
令和6年5月28日
校長 東田 昌樹

6月は「心のきずなを深めよう月間」です。

6月は「心のきずなを深めよう月間」です。5月28日(火)の全校朝会で、体育館で全校児童に向けて以下のような話をしました。

次のことは「いじめ」ですか。「いじめではない」ですか。

「なぐる・ける」「お金をとる・物をとる」「悪口を言う」「落書きをする」「物かくしをする」「なかまはずし・無視する」「ひやかす・からかう」「インターネットでいやなことをする」

挙手で確認しました。ほとんど全員の子どもたちが、いずれも「いじめである」に手を挙げました。

子どもたちは分かっています。

これらはすべて「いじめ」です。やってはいけないことです。

人間の脳の3つの構造の話をしました。

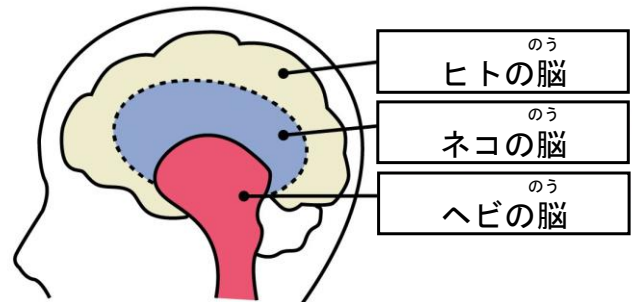
「ヘビの脳」(脳幹)と呼ばれる部分があります。「おなかですいた」「眠たい」という気持ちになる脳です。「ヘビの脳」と呼ばれるのは、ヘビにもこの脳があるからです。

そのまわりに「ネコの脳」(旧皮質)と呼ばれる部分があります。「自分の家族がわかる」「家族を大切にしよう」という気持ちになる。このことはネコにもあります。

そのまわりに「ヒトの脳」(新皮質)と呼ばれる部分があります。

「友達がわかる」「友達と仲良くしようとする」これは人にしかありません。

いじめ



いじめを受けた人は、「ヘビ」「ネコ」「ヒト」の脳のうち、どの部分が特に傷つくと思いますか。

子どもたちに挙手をさせると、「ヒトの脳」が最も多くなりました。

実は、「ヘビの脳」を傷つけます。いじめは、「食事を食べられないぐらいにつらい思いになる」「眠れないぐらい悲しい思いになる」食べる、寝るという「生きること」に関わる部分を傷つけるのです。

子どもたちは真剣な表情で聞いていました。

みなさんは、いじめをする人をどう思いますか。

隣の人と話し合わせ、発表してもらいました。「悪いことです。」「最低な人だと思えます。」などの意見が出されました。

その後、「刑法」を紹介しました。「懲役と罰金に処する」とあり、「いじめは犯罪である。警察に逮捕されるようなことである。」と子どもたちに伝えました。

いじめを見たら、どうしますか。

このことも隣の人と話し合わせ、発表してもらいました。「注意します。」「先生に言います。」などの意見が出されました。

「やめて」と注意できたらいいですね。先生やおうちの人に相談するのもとても大切なことです。

6月は「心のきずなを深めよう月間」です。みんなで、いじめをなくしていきましょう。